

消費者法分野におけるルール形成の在り方等検討ワーキング・グループ
の趣旨及び今後の進め方（案）

令和2年11月27日
消費者委員会事務局

1. 趣旨

公正な市場を実現するための消費者法（取引分野）におけるルール形成の在り方、ルールの実効性確保に資する方策並びに行政、事業者及び消費者の役割について検討する。

2. 検討事項のイメージ

- 「消費者法分野におけるルール形成の在り方等検討ワーキング・グループ報告書～公正な市場を実現するためのルール及び担い手のベストミックスを目指して～」（令和元年6月）で示した観点を踏まえ、特定の検討事項について、実態把握に基づき、より実践的・具体的な検討を行う。
- 検討事項として、当面は、自主規制の活用から検討を進める。

3. スケジュールのイメージ

月1～2回程度の頻度で会合を開催して検討を進め、令和3年8月までに一定の結論を得る予定。

以上